令和2年度すみだの力応援助成事業一覧

(全てステップアップ応援コースにて助成決定)

	【団体名】事業名	事業内容の概要	助成金額 (円)
1	【SSJF 曳舟まちかど実 行委員会】 第3回すみだストリート ジャズフェスティバル in ひきふね ON LINE	墨田区北部曳舟エリアで、商店街、地元企業、住民の協力を得て、8月15日(土)、16日(日)に、1会場で約20組の音楽演奏を当団体の公式ホームページ及び公式 YouTube チャンネルを活用して、オンライン配信イベントを開催する。企画から開催までボランティアとして、オンライン会議など無理なく誰もが参加可能な公平性・透明性のある文化活動(音楽・アート)を中心としたイベントを行う。新しい技術や、広報などを試み、情報を共有する事で、今後に繋がる様々な交流を促し、文化的活動の啓発、地域の持つ文化的価値、観光資源の再発見、垣根を越えた連携で地域力を高める。	500,000
2	【京島長屋文化連絡会】 オンライン関係住人ツ ーリズム事業	この地域には愛着を持っている多くの関係住人がいる。好きなお店、好きな場所へと継続的に通っていた人。催事の時に戻って来ていた人。リアルな地域の魅力を体験できるように、現地ガイドと、離れていても地域に精通した遠隔ガイドが連携して、地域の人達との出会いを作る。現地配信カメラが自分の目のように動き、映像配信してくれることにより、離れていても、身体的な理由で動けなくとも、参加者も隣人であり関係住人として地域に入っていけるようなオンラインツアー事業を行う。	400,000

	【団体名】事業名	事業内容の概要	助成金額 (円)
3	【すみだ向島 EXPO 2020 実行委員会】 まちの人が若手建築家 とすみだ向島の風景を 考える事業	第1回は2019年のデザインワークショップの設計 案を持ち寄り、キラキラ会館でプレゼンテーション を行う。その後、各計画地の前で路上プレゼンテー ションを行う。 第2~4回は建物用途を切り口に、関連の深い地域 住民と座談会を行い、意見交換を行う。 第5回は意見交換で得られたリアルな使い方や新 たなアイデアを盛り込み、設計提案を昇華させ、そ れについてプレゼンを行う。	400,000
4	【錦糸公園ものまね プロ野球運営役員会】 錦糸公園ものまねプロ 野球コロナ第2波対策 プロジェクト	緊急事態宣言解除を受け、開放的になっている人も少なからずいる現状を踏まえ、これからは自分が感染するのを防ぐ取組みに加え、他人にうつさない事も重要だという意識づけをできる限り多くの人々に広めていく。 その手段として、プロ野球選手そっくりさん達によるソーシャルディスタンス確保など生活様式変化の必要性を喚起する為の動画を作成し、YouTube 配信を行う。	260,000
5	【スミダ SGEP】 後世に伝えるための戦 後 75 年事業 一戦中戦後の暮らしの 工夫・知恵―	太平洋戦争を体験された墨田区在住の方々を中心に、戦中戦後の体験談を語っていただき、DVDに記録する。また、戦後75年を迎えた今、記念事業として行われたことを併せて取材し、これも記録に残す。ワークショップ形式で区民の方々に見ていただくことで、「聴き語る」という交流を通してお互いがわかりあえる場を提供する。	479,000
助成総額		į	2,039,000